

目標達成計画

作成日: 平成 25年 6月 17日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	52	少しでも生活観を出そうとしてきたが食器棚の上に日用品(予備)を置いていて地震時に落ちてくる可能性も無いとはいえないまた非難の際通行の妨げになるような家具がある。万一に備えて整備する必要がある。	昨年の秋ごろより少しずつ整備をしている。今年中に残りの整備を行い適切な通路を確保する。また棚の上にある荷物(硬いもの)は早急に整備する。		3ヶ月
2	35	建物全体での消防訓練や地域での震災訓練など年間何度も訓練を行なっているが夜間を想定した訓練が行なえていない。最低でも1年に1回は夜間想定での避難訓練を行なう必要がある。	現時点7月・9月に消防訓練や避難訓練の予定が立っている。この中で夜間を想定したかたちで訓練を行ないたい。		6ヶ月
3	49	これまで人員不足の問題で入居者様の馴染みの場所へ出かける時間が取れていない。	人員配置を整備し各入居者様の馴染みの場所へ出かける機会を作る。また一日の中で職員とゆったりと過ごす寄添う時間をつくる。		6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。